

彩龍の川だより

国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所
首都圏外郭放水路管理支所
電話：048-746-7524
2011年10月17日 [第24号]

ポンプ修繕工事がはじまります★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

庄和排水機場には、中川、倉松川、大落古利根川から取り込んだ水を江戸川へ排水するためのポンプがあります。洪水時に確実にポンプ運転できるように、機械設備等の点検・整備を定期的に行っています。

点検は、毎年、雨の多い時期に入る前に行う詳細な点検（年点検）と、雨の多い時期に毎月行う比較的簡単な点検（月点検）の2種類を行っています。

整備は、運転状況により、それぞれの機械を分解し、部品等の交換を行っています。昨年はポンプを動かすための発電機の2台を分解整備しました。今年は、残りの2台を整備します。

第3立坑には、江戸川へ排水した後にトンネル内に残っている水を排水する残水排水ポンプがあります。こちらも点検・整備を定期的に行っています。今年、2台あるポンプのうち、1台を整備します。

これらの作業は地下で行っているため直接見ることはできませんが、展示室より、操作室のモニターで作業のようすをご覧になることができる場合もあります。

第3立坑の地下にある残水排水ポンプ →



↑ 昨年の整備状況



外郭放水路とは？★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

首都圏外郭放水路は、春日部市など埼玉県東部の低平な地域を洪水から守るため、国道16号の地下約50mに建設された延長約6.3kmの放水路です。

平成18年に稼働開始（平成14年から一部区間稼働）して以降、毎年7回程度の洪水を地下の施設に流入させて江戸川に排水することにより、地域の浸水被害の軽減に努めています。

テレビでもたびたび紹介されている施設ですが、施設への流入がない時には、地下の巨大施設の見学ができます。



